

4. 主要建設資材の需要動向

(1) セメント

記事提供：(一社)セメント協会

北陸3県における令和6年度第3四半期のセメント出荷状況は前年同期比+4.2%、11四半期ぶりのプラスとなった。

新潟県

前年同期比▲0.2%となった。引続き、柏崎刈羽原子力発電所の安全対策工事向けはあるものの、磐越道宝珠山トンネル工事がピークアウトした。主需要部門別は生コンクリート向け同▲4.0%、コンクリート製品向け同▲5.1%、土木向け同+29.3%。

富山県

前年同期比+7.4となった。特に、東海北陸道袴腰トンネル工事など土木向けが堅調である。主需要部門別は生コンクリート向け同+7.5%、コンクリート製品向け同+0.1%、土木向け同+49.0%。

石川県

前年同期比+11.2%となった。能登半島地震等の影響で止まっていた物件が動き出した様子。金沢周辺の民間物件、内灘排水機場向け等がある。主需要部門別は生コンクリート向け同+4.1%、コンクリート製品向け同▲7.1%、土木向け同+83.9%。

セメント出荷量（令和6年度第3四半期）

(単位:t、%)

	令和5年度	令和5年度	令和6年度			
		1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	
新潟県	545,394 ▲ 1.9	99,272 ▲ 4.9	136,548 ▲ 0.4	139,748 ▲ 10.6	152,414 ▲ 0.2	
富山県	274,944 ▲ 10.5	54,585 ▲ 16.6	64,652 ▲ 6.4	73,704 ▲ 2.9	81,014 7.4	
石川県	249,659 ▲ 8.8	49,524 ▲ 24.7	55,715 ▲ 17.9	63,396 ▲ 7.6	70,793 11.2	
計	1,069,997 ▲ 5.9	203,381 ▲ 13.7	256,915 ▲ 6.2	276,848 ▲ 8.0	304,221 4.2	

(注) 上段は実績、下段は前年同期比